

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	(3)	運営推進会議の議事録が地域の人・家族が把握できていない。	家族が来たときはいつでも閲覧できるようにする。	玄関先の棚に議事録を設置する。	即日
2	(10)	ケアプランの内容が利用者固有の具体的なニーズになっていない。	利用者より具体的なニーズを把握し、具体的な支援内容を記載する。	ケアマネがよりよいプランニングができるよう勉強会、指導を受け実施し、PDCAを励行する。	3ヶ月
3	(12)	看取り事例後の看取りケアの振り返り、ミーティングを実施した方ほうがよいのでは。	看取り後の振り返り、ミーティングを実施していく。	当該症例に対しての対応が適切だったかどうか、反省すべき点はないかを挙げて、次の機会に活かす。	1ヶ月
4	(16)	防災対策について地域との協力関係(福祉避難所としての機能、火災発生時の避難場所、避難後の利用者の見守り等)の構築・推進についての見直し。	防災対策にて、地域との協力関係(福祉避難所としての機能、火災発生時の避難場所、避難後の利用者の見守り等)を構築・推進していく。	火災発生時には、第一に第二次福祉避難所に登録されているまだら園に避難し、利用者の見守りを他スタッフに協力してもらう。 地域の防災組織である消防署や第7分団に協力を得る。	0.5ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。